



# 第1回定例会 予算等審査特別委員会・土木費

(平成29年3月1日)

## ◆民間住宅耐震化促進事業について

**質問 :**本市は、昭和56年5月31日以前の建築基準で建てられた戸建木造住宅を対象に耐震診断と耐震改修工事の助成を行っている。新年度は耐震診断が約250件、耐震改修工事が約130件分を見込んでいるが、その件数以上に申請があった場合も対応していただきたい。

**答弁 :**極力その確保に努めてまいりたい。

**質問 :**耐震診断を受けた方のアンケートに、「耐震改修工事が高すぎる」「資金上の目処がつかない」との理由で「対応に悩んでいる」と答えた人は6割である。耐震診断を受けた市民や現場の事業者から、「耐震診断見積りが高額で助成制度が活用できない」「耐震診断を受けても改修工事をする人が少ない」などのお声が寄せられている。課題をどのようにお考えか。

**答弁 :**工事実施に踏み切れない市民の方からは、工事費用の負担に関するご意見などをいただきており、事業者の方々からも、今の助成制度に対して様々なご意見があることは承知している。

**質問 :**限定的な改修、優先的な改修、シェルター的な考え方で、助成対象の工事内容を拡大すべき。

**答弁 :**本市における耐震化促進は、大規模地震が発生した際に、建物の倒壊などの危険を防止することを目的に助成制度を設けて支援している。建物の一部のみの耐震化では、建築物としての安全性を十分に確保することができないことから、今後も建物全体の改修を補助の対象としてまいりたい。

**質問 :**耐震診断を受けても、改修工事に至らない市民への柔軟な支援のあり方を検討すべき。

**答弁 :**助成制度の拡充については、その必要性や効果をなお慎重に見極めてまいりたい。このたびのアンケート結果に示されたご意見や、個別訪問の際のご相談内容なども踏まえ、改修に踏み切れない方への支援方策について、引き続き検討してまいりたい。

## ◆都市公園内の健康遊具の設置推進について

**質問 :**被災者の健康支援、外出支援の観点で復興公営住宅に隣接する公園への設置や魅力ある公園づくりの観点から、人気スポットになるような設置の工夫、現在整備中の海岸公園にいかがか、伺う。

**答弁 :**今後の健康遊具の設置については、

復興公営住宅の近隣など、身近な公園においては、区役所と連携を図りながら、地域のご要望や地域バラ



背伸ばしベンチ(桜木町公園)



懸垂平行棒(鹿野公園)



ンスを考慮して設置を進め、また、比較的大きい公園においては、利用者が多く休日等に長時間の利用が見込まれることから、多様な健康遊具を設置するなど効果的な整備に努めてまいりたい。

## ◆市の施設である日本文化の茶室について

●青葉区にある「緑水庵」「六幽庵」、太白区にある「仙庵」「茂ヶ崎庵」の茶室の観光活用とさらなる周知について



青葉区片平にある緑水庵

## ◆住宅困窮者の対策について

●住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、本市独自の居住支援協議会の設立について

## ◆◆経済環境委員会(平成29年2月22日)◆◆

◆4月16日に開催されるオリンピック金メダリストの荒川静香さん、羽生結弦さんの偉業をたたえるフィギュアスケートモニュメントの除幕式と記念イベントについて



◆日本フィギュアスケートの発祥の地である五色沼(仙台市博物館入口)や記念イベントのPRの強化

## ◆◆皆さまの声をカタチにしました!(実績抜粋)◆◆

### ■ウジエスーパー長町店北側の道路の舗装とL型側溝の交換

道路の路面が段差になっている箇所やL型側溝は数か所破損している状況で舗装のご要望がありました。



■茂庭台団地への県道仙台村田線の路面凍結防止対策が図られています  
昨年の3月30日に茂庭台地域の子育てサークルの皆さんと横山のぼる県議会議員とともに建設局に申し入れたものです。茂庭本郷バス停から茂庭台北入口までにかけてグルービング(道路の路面に溝を刻む工法)と排水性舗装(雨水を路面に滞水させることなく排水させるもの)により道路が整備されました。



### ■鹿野本町6付近の道路舗装と安全対策

この周辺には高校・大学や病院等があり、バスや車の交通量が非常に多い場所です。特にマンホールの上を車が通行するたび音がする状態で夜間は音



が響くため、住民の方から改善のご要望がありました。道路の舗装とドット線(車の速度を抑制させるもの)が設置されました。

### ■八木山ベニーランド前バス停付近の道路陥没の修繕

